

埼玉県の上田清司知事は27日、子供が携帯電話の有害サイトに接続して被害に遭うことを防ぐた

## 有害サイト

め、学校で携帯電話の危険性や保護者の役割について講演や相談にあたるボランティアを募集すると発表した。保護者の間

# 子供の閲覧防止 相談員を募集

4/28日

で有害サイトの危険性への認識を共有し、被害の防止策を強化する。

ボランティアの名称は「ネットアドバイザー」。熱意のある小学生の保護者を対象に募集し、専門家らによる養成講座を経て認定する。募集人数は最大150人で、応募期限は5月31日。6、9月

## 県、ボランティアで

に県内7カ所で講座を開催し、順次学校で保護者を対象にした講演や相談業務を始める。

県は10月1日から、子供の携帯電話から有害サイトへの接続を制限する「フィルタリング」を解除する場合に、保護者に理由の提示を義務付ける条例を施行する。

県によると、県内の小学6年生が有害サイトにアクセスできる携帯電話を持つ割合は全国でも高い方という。上田知事は

「ネットアドバイザーを通して、フィルタリングの仕組みやネット遊びの見守り方について、保護者の理解を広げてもらいたい」と説明した。